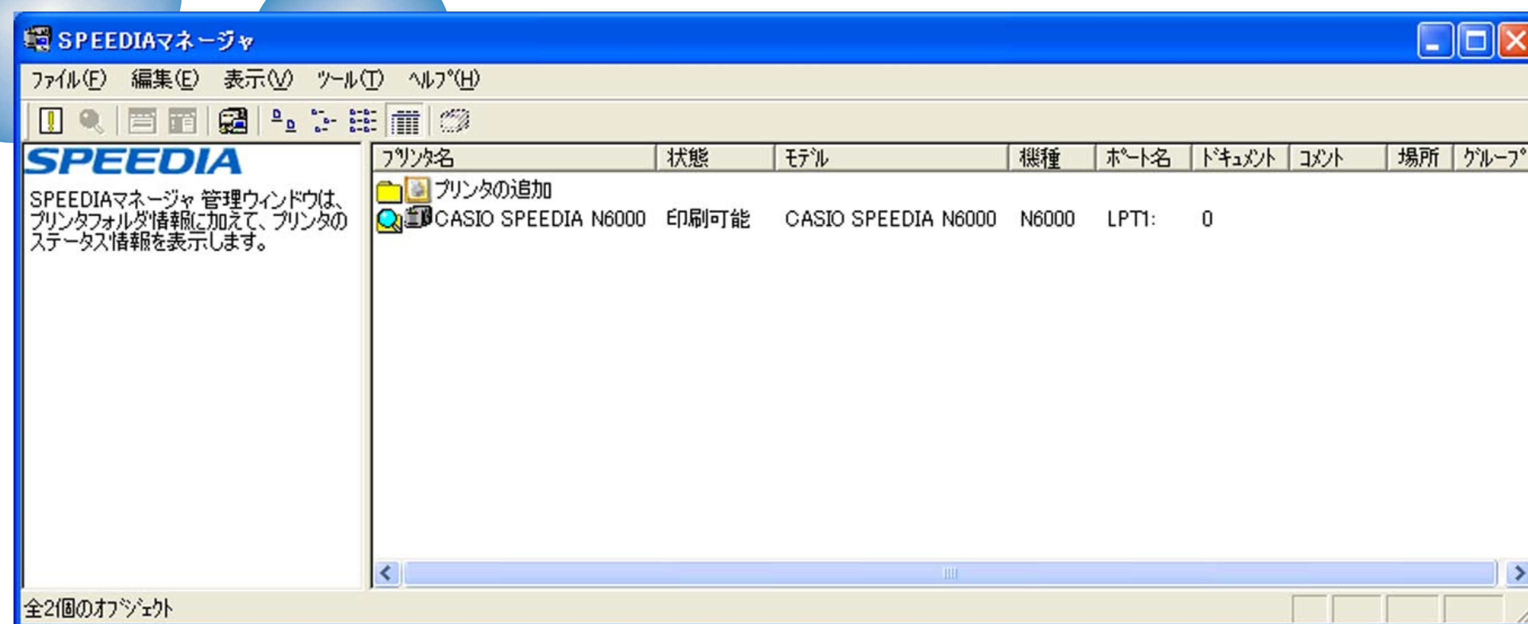
SPEEDIA N6000

SPEEDIAマネージャ マニュアル

SPEEDIAマネージャのセットアップ方法と操作方法について記載されています。



T-861P-5
MA0505-A　2005年5月31日　第1版発行

CASIO

ごあいさつ

本マニュアルは、Windows 98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003 対応「SPEEDIAマネージャ」のセットアップ方法、操作方法について記載してあります。
本マニュアルの各機能を十分にご理解の上、「SPEEDIAマネージャ」を正しくお使いいただくようお願いいたします。

ご注意

(1) 本システムおよび、マニュアル(以下、単にソフトウェア)の著作権は、カシオ計算機株式会社およびカシオ電子工業株式会社の所有です。
(2) 本ソフトウェアの一部または、全部を無断で使用、複製することは禁止します。
(3) 本ソフトウェアの仕様ならびに、記載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(4) 本マニュアルでは、Microsoft Windows 98/Me を Windows 98/Me と表記しています。
(5) 本マニュアルでは、Microsoft Windows 2000 Professional/Server を Windows 2000 と表記しています。
(6) 本マニュアルでは、Microsoft Windows XP Home Edition/Professional Edition を Windows XP と表記しています。
(7) 本マニュアルでは、Microsoft Windows Server 2003 を Windows Server 2003 と表記しています。
(8) Windows 98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003 に関する操作や概要につきましては、それぞれ付属のマニュアルをご覧ください。
(9) 本ソフトウェアの内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
(10) 本ソフトウェアを運用した結果の影響につきましては、(9)項にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
(11) ご利用いただく環境によって、実際の画面表示と本マニュアル中の画面の図とで差異が見られる場合があります。あらかじめご了承ください。
(12) SPEEDIA はカシオ計算機株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他記載された会社名および製品名等は、該当する各社の登録商標または商標です。
※本書中またはソフトウェア上の記載には、必ずしも商標表示（®、™ マーク）を付記していません。

目　次

1. SPEEDIAマネージャの概要

「SPEEDIAマネージャ」は、ローカル接続あるいはネットワークに接続されたプリンタの状態監視を行なう「ステータスモニタ」の一括管理やプリンタの印刷管理をするためのツールです。
「ステータスモニタ」を起動して、プリンタの状態、オペレータコールの通知や用紙サイズ等をパソコン画面上に表示することができます。

本製品は以下のシステムおよび環境で動作します。

● ソフトウェア　　オペレーティングシステム(ＯＳ)：Windows 98/Me 日本語版、Windows 2000/XP 日本語版、Windows Server 2003 日本語版

※ ネットワークプリンタをモニタする場合、「TCP/IPプロトコル」が正しくインストールされている必要があります。
詳しくはWindows 98/Me、Windows 2000/XP、Windows Server 2003の付属マニュアルをご覧ください。

※ ローカルプリンタをモニタする場合には、該当するＯＳ／機種のプリンタドライバが正しくインストールされている必要があります。
詳しくはプリンタ本体同梱の取扱説明書をご覧ください。

※ Windows 2000/XP、Windows Server 2003では「SPEEDIAマネージャ」をインストールするユーザの所属するグループがWindows 2000の場合は「Administrators」、Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」でなければなりません。

● ハードウェア　Windows 98/Me 日本語版、Windows 2000/XP 日本語版、Windows Server 2003 日本語版が動作するパソコン

- LAN プリンタをモニタする場合：LAN ボードを装着したプリンタと LAN 接続するためのケーブル(10BASE-T/100 BASE-TX)
- ローカルプリンタをモニタする場合：双方向通信が可能なパラレルまたは USB ケーブル

● 対象プリンタ　CASIO SPEEDIA N6000
CASIO SPEEDIA N5000 series
CASIO SPEEDIA N5 Ⅱ
CASIO SPEEDIA N5
CASIO SPEEDIA CP-E8500
CASIO SPEEDIA CP-E8000
CASIO SPEEDIA N4-614

● LAN ボード　LAN プリンタとして上記対象プリンタを使用する場合、下記 LAN ボードが必要です。
CP-NW110
CP-NW200T

● 使用条件　ローカルプリンタおよびネットワークプリンタでの使用

- 1 台のネットワークプリンタに対して、最大 16 台のパソコンから監視することができます。
- ローカルプリンタの場合には、「SPEEDIAマネージャ」が動作するパソコンに接続されたプリンタが対象になります。

● 推奨監視台数　パソコンのCPUと実装メモリにもよりますが、快適な状態監視を行なうには、1台のパソコンで16台位までのプリンタ監視を推奨します。

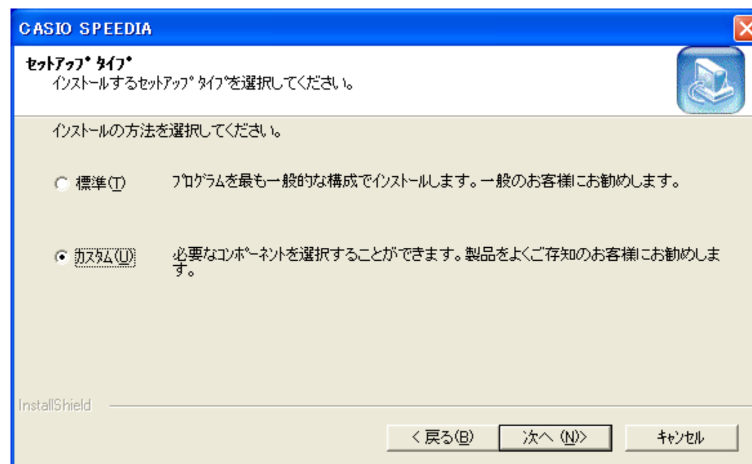
2. SPEEDIAマネージャのインストール

SPEEDIAマネージャを使用するためには、パソコンへのインストールを実行する必要があります。

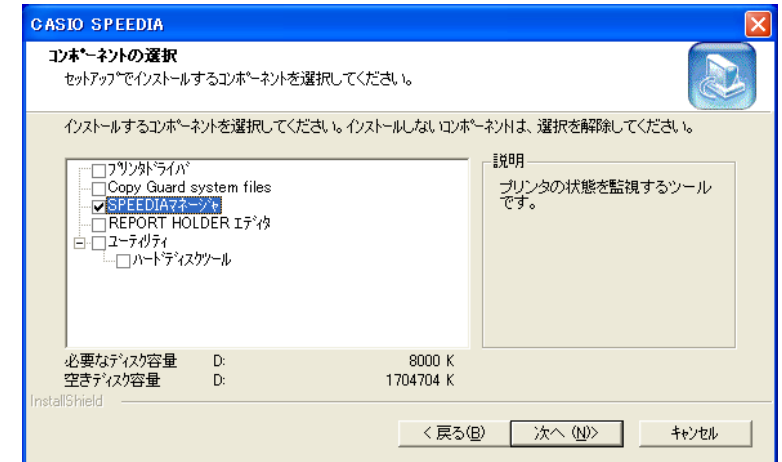
1 「SPEEDIAマネージャ」をインストールするには、プリンタ付属のＣＤ-ＲＯＭ のスタートアッププログラム(STARTUP.EXE)から行ないます。
パソコンにCD-ROMをセットすると自動的に「スタートアップメニュー」が表示されます。（しばらく待っても自動的に「スタートアップメニュー」が表示されない時は、エクスプローラなどからCD-ROMの“STARTUP.EXE”を実行してください。）
セットアップボタンをクリックしてください。



2 「SPEEDIAマネージャ」をインストールするにはセットアップタイプの選択画面で、「カスタム」インストールを選択し【次へ (N) >】をクリックしてください。
※「標準」を選択された場合も「SPEEDIAマネージャ」はインストールされます。



3 コンポーネントの選択画面で、「SPEEDIAマネージャ」を選択してインストールを実行します。
【次へ（N）>】をクリックしてください。

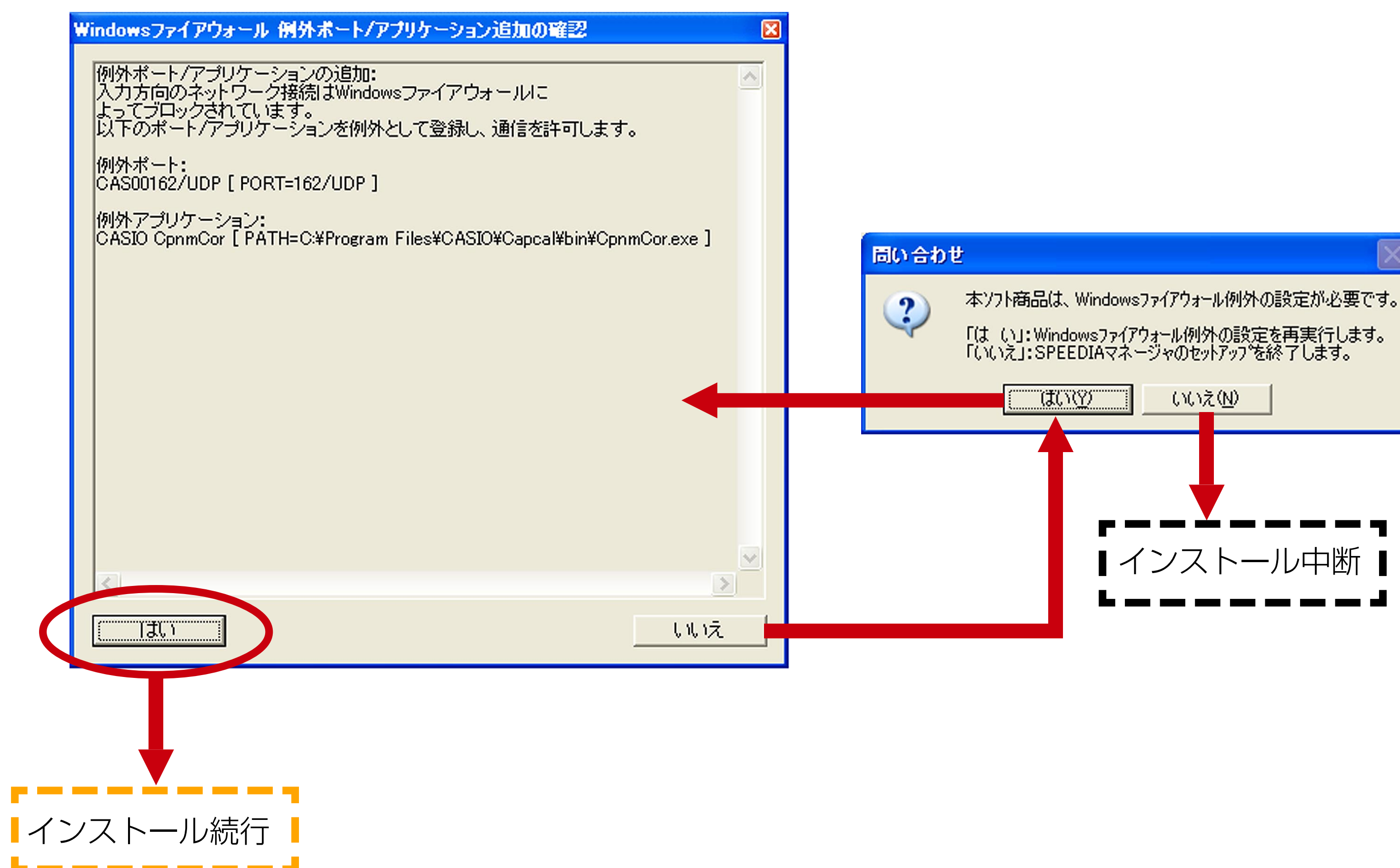


4 セットアップウィザードの指示に従って操作を進めると、「SPEEDIAマネージャ」がインストールされます。
インストール完了後、パソコンの再起動を行なってください。
これで「SPEEDIAマネージャ」のセットアップは完了です。



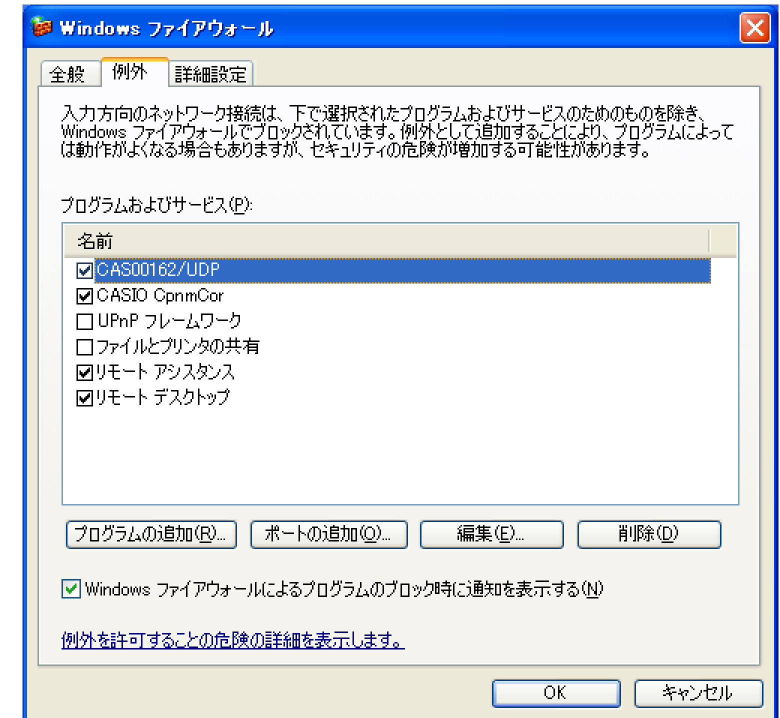
※ Windows XP SP2／Windows Server 2003 SP1 をご使用の場合

これらのオペレーティング・システムで、「Windows ファイアウォール」を「有効」に設定している場合には、ポートやプログラムを登録するために以下のダイアログを表示します。「はい」を選択してインストールを続行してください。ここで「いいえ」を選択するとインストールは中断します。



※ 再インストール時は上記の「Windows ファイアウォール」に関する設定は行なわれません。

● Windows ファイアウォールの例外設定について



- Windows XP SP2／Windows Server 2003 SP1 で、Windows ファイアウォールが「有効」に設定されている場合、本ソフトウェアのセットアッププログラムは自動的に下記の例外設定を行ないます。

[例外ポートの設定]
名前：CAS00162/UDP
ポート番号：162　(UDP)

[例外プログラムの設定]
名前：CASIO CpnmCor
パス：<n>:¥Program Files¥CASIO¥CAPCAL¥BIN¥CpnmCor.exe

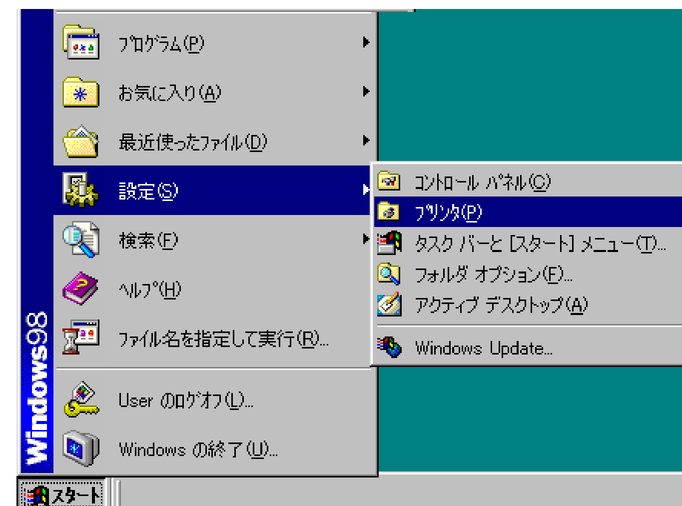
※ Windows ファイアウォールの設定で、この例外設定を無効にすることができますがその場合、本プログラムは正常に動作しませんのでご注意ください。

3. プリンタドライバの設定

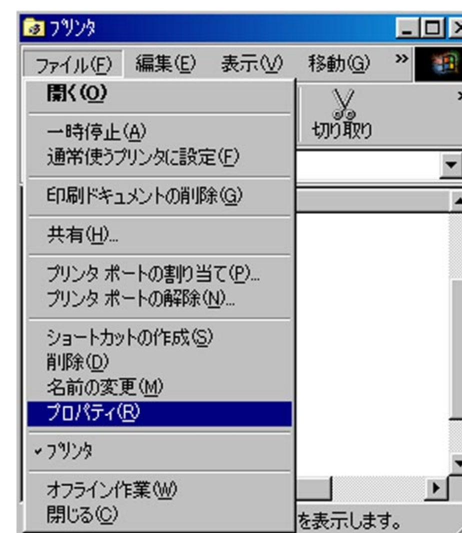
SPEEDIAマネージャをローカル接続のプリンタに使用するにあたり、プリンタの接続先を設定する必要があります。

3. 1 Windows 98/Me での設定

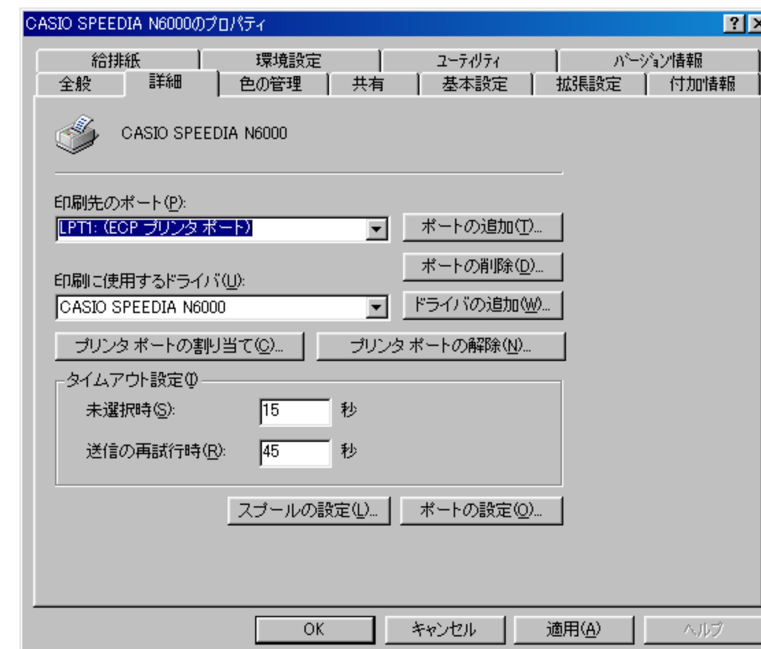
1 【スタート】ボタンをクリックし、【設定】の中の【プリンタ】をクリックすると【プリンタ】フォルダが開きます。



2 【プリンタ】フォルダの中で設定を変更するプリンタドライバのアイコンを選択し、【ファイル】の中の【プロパティ】をクリックします。



3 【詳細】タブをクリックし、【印刷先のポート】と【スプールの設定】の設定を行ないます。



【印刷先のポート】

LPT1: 等のローカルポートを選択します。

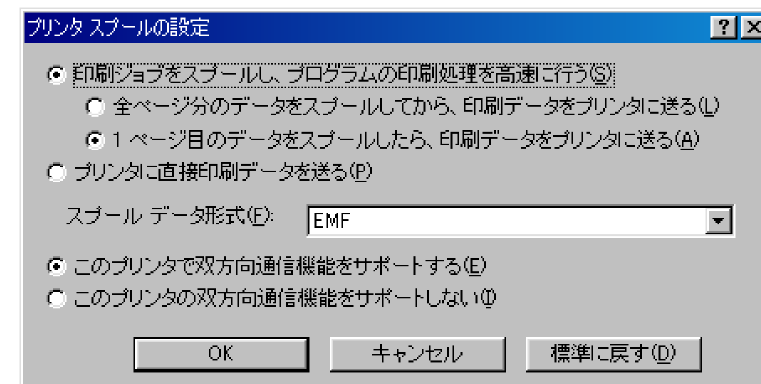
> ネットワークプリンタが選択されている場合、必ず 【プリンタポートの解除】ボタンで解除を行なってください。

【スプールの設定】

【スプールの設定】ボタンをクリックし、【プリンタ スプールの設定】画面を開きます。

【このプリンタで双方向通信機能をサポートする】を選択し、【 OK 】をクリックします。

4 【 OK 】をクリックし、終了します。



3. 2 Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003での設定

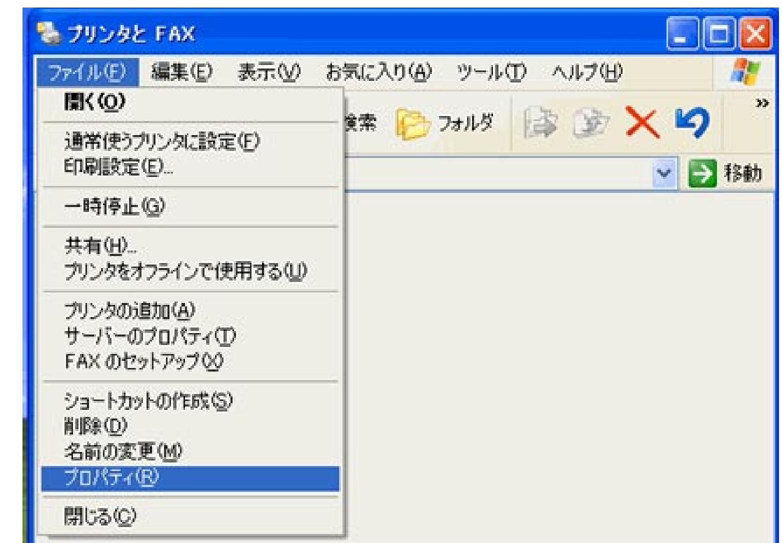
1 **【スタート】ボタンをクリックし、【プリンタとFAX】をクリックすると【プリンタとFAX】フォルダが開きます。**

（Windows 2000ではスタートメニューから、【設定】の中の【プリンタ】をクリックします。）

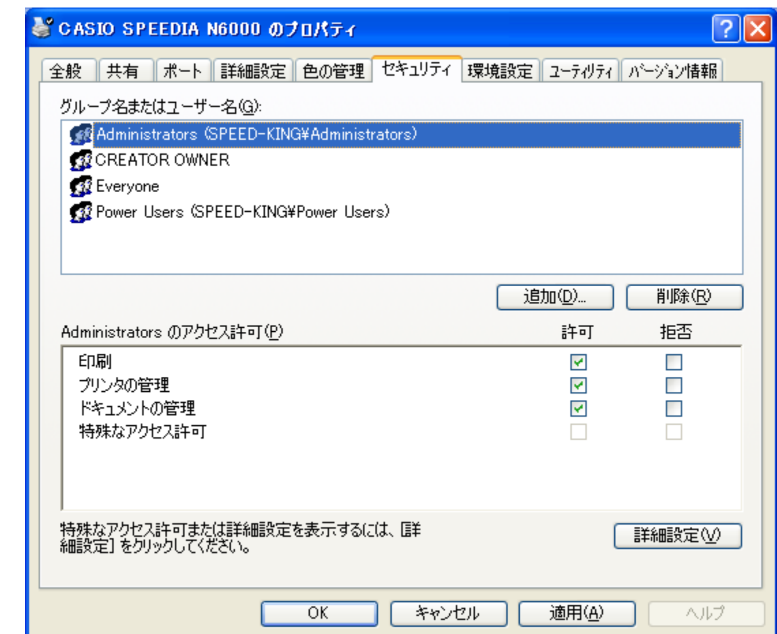


2 **【プリンタとFAX】フォルダの中で設定を変更するプリンタドライバのアイコンを選択し、【ファイル】の中の【プロパティ】をクリックします。**

（Windows 2000では【プリンタ】フォルダの中で設定を変更するプリンタドライバのアイコンを選択します。）



3 【セキュリティ】タブをクリックし、【アクセス許可】を設定します。



【アクセス許可】

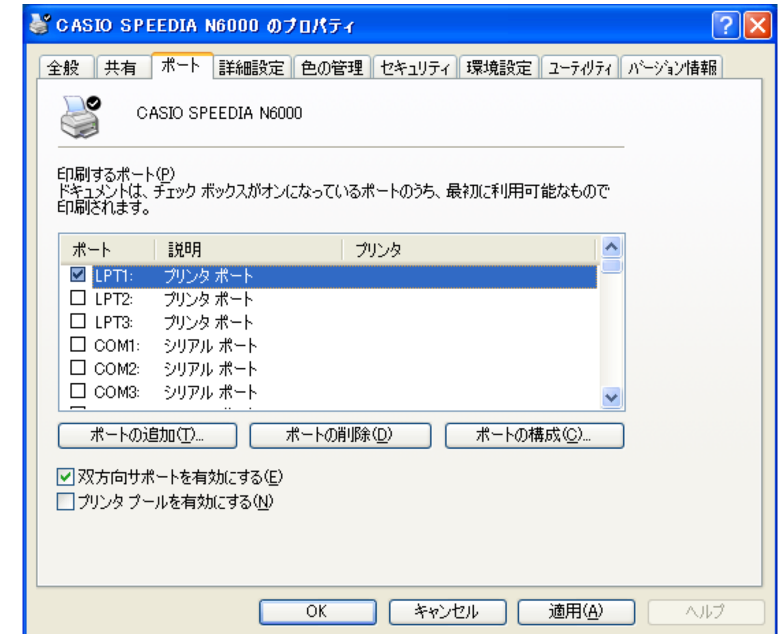
SPEEDIAマネージャを使用するユーザが所属するグループのアクセス許可を次のように設定します。

【印刷】の許可のチェックボックスを選択します。
【プリンタの管理】の許可のチェックボックスを選択します。
【ドキュメントの管理】の許可のチェックボックスを選択します。

> この操作はWindows XP Professionalの場合、AdministratorsあるいはPower Usersグループに属しているユーザでないと実行できません。
> 実行できない場合には、システム管理者にご相談ください。
> Windows XP Home Editionの場合、設定の必要はありません。

※このシートはWindowsの設定により表示されない場合があります。

4 【ポート】タブをクリックし、【印刷するポート】と【双方向サポートを有効にする】の設定を行ないます。



【印刷するポート】

LPT1: 等のローカルポートを選択します。

【双方向サポートを有効にする】

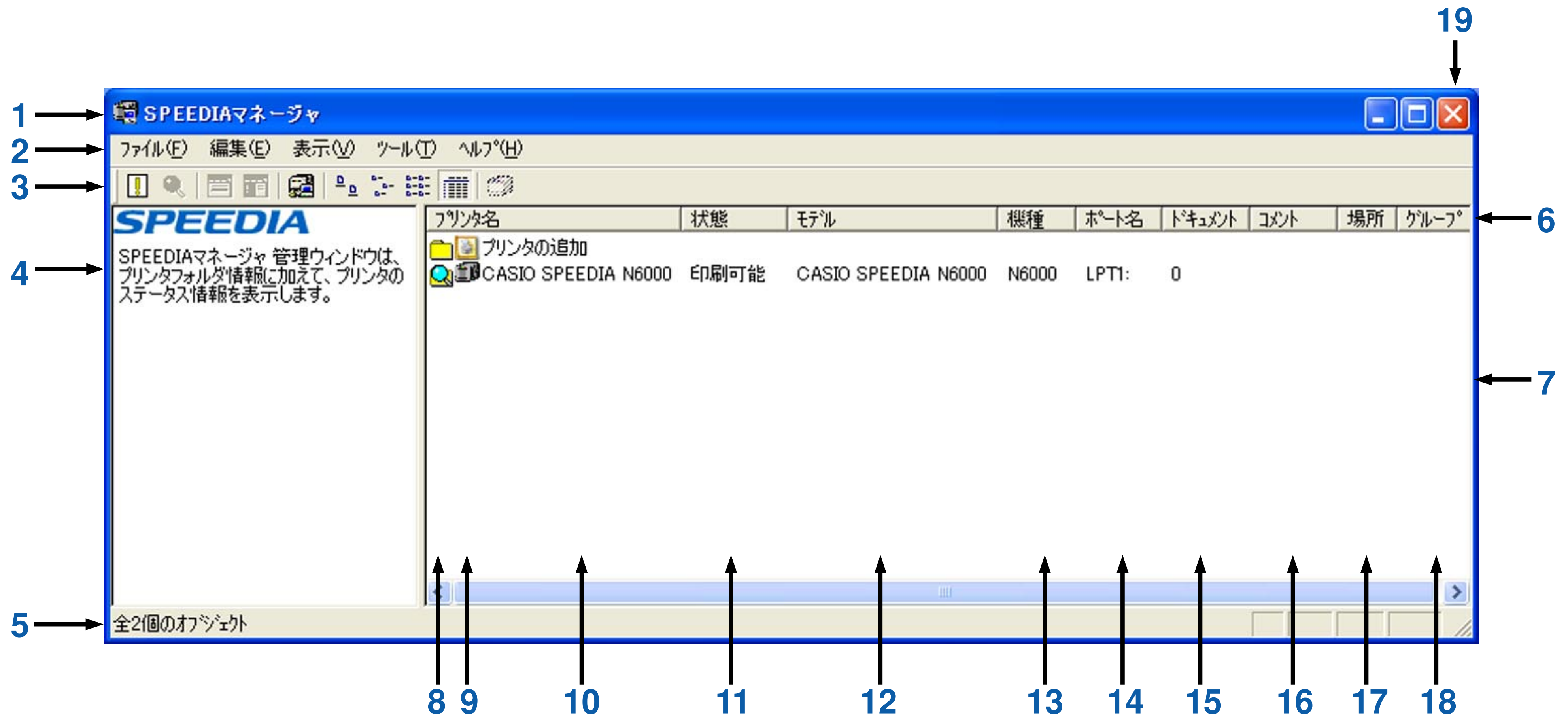
【双方向サポートを有効にする】のチェックボックスを選択します。

> この操作はWindows XP Professionalの場合、AdministratorsあるいはPower Usersグループに属しているユーザでないと実行できません。
> 実行できない場合には、システム管理者にご相談ください。

5 【 OK 】をクリックし、終了します。

4. SPEEDIAマネージャの説明

本章ではSPEEDIAマネージャ画面の各項目を説明いたします。



1. 〔アイコン表示〕

「モニタする」に設定されているプリンタの状態により色が変わります。
アイコンの色については、19ページの「SPEEDIAマネージャタイトルバーのアイコンについて」をご覧ください。

2. 〔メニューバー表示〕

本ウィンドウで操作可能なメニュー項目を表示します。詳細は20ページからの「5. 2 操作」をご覧ください。

3. 〔ツールバー表示〕

本ウィンドウで操作可能なメニュー項目をこれらのボタンによりスピーディに実行できます。詳細は34ページの「【ツールバー】の操作」をご覧ください。

【表示】メニューで【ツールバー】が選択されていない時は、表示しません。

4. 〔ガイダンス表示〕

現在プリンタリストで選択されている項目の説明を表示します。

【表示】メニューで【ガイダンス】が選択されていない時は、表示しません。

5. 〔ステータスバー表示〕

現在選択されている項目の説明を表示します。

【表示】メニューで【ステータスバー】が選択されていない時は、表示しません。

6. 〔リストヘッダー表示〕

詳細表示の時のみ表示します。リストの列方向のタイトルをそれぞれ表示します。
列部分をクリックすると、クリックした列の項目で並び替えます。

7. 〔 プリンタリスト表示 〕
登録されているプリンタを表示するリストです。

8. 〔 環境アイコン表示 〕
設定状態を示すアイコンを表示します。アイコンは設定状態ごとに異なります。
監視アイコン　：「モニタする」に設定されているプリンタにアイコンを表示します。
非表示アイコン：非表示に設定されているプリンタにアイコンを表示します。

9. 〔 プリンタアイコン表示 〕
プリンタを示すアイコンを表示します。アイコンはプリンタごとに異なります。

10. 〔 プリンタ名表示 〕
登録されているプリンタ名称を表示します。

11. 〔 状態表示 〕
プリンタの状態を簡易的に表示します。

12. 〔 モデル表示 〕
プリンタドライバのモデル名を表示します。

13. 〔 機種表示 〕
接続したプリンタから取得した機種名を表示します。

14. 〔 ポート名表示 〕
接続されているポート名を表示します。

15. 〔 ドキュメント表示 〕

スプール中のドキュメント数を表示します。

16. 〔 コメント表示 〕

ユーザがプロパティで指定したコメントを表示します。

17. 〔 場所表示 〕

ユーザがプロパティで指定した場所を表示します。OS によって設定できない場合もあります。

18. 〔 グループ表示 〕

ユーザが任意に指定できるグループ名を表示します。

19. 〔「X」ボタン 〕

SPEEDIAマネージャをトレイに格納します。

5. SPEEDIAマネージャの使用方法

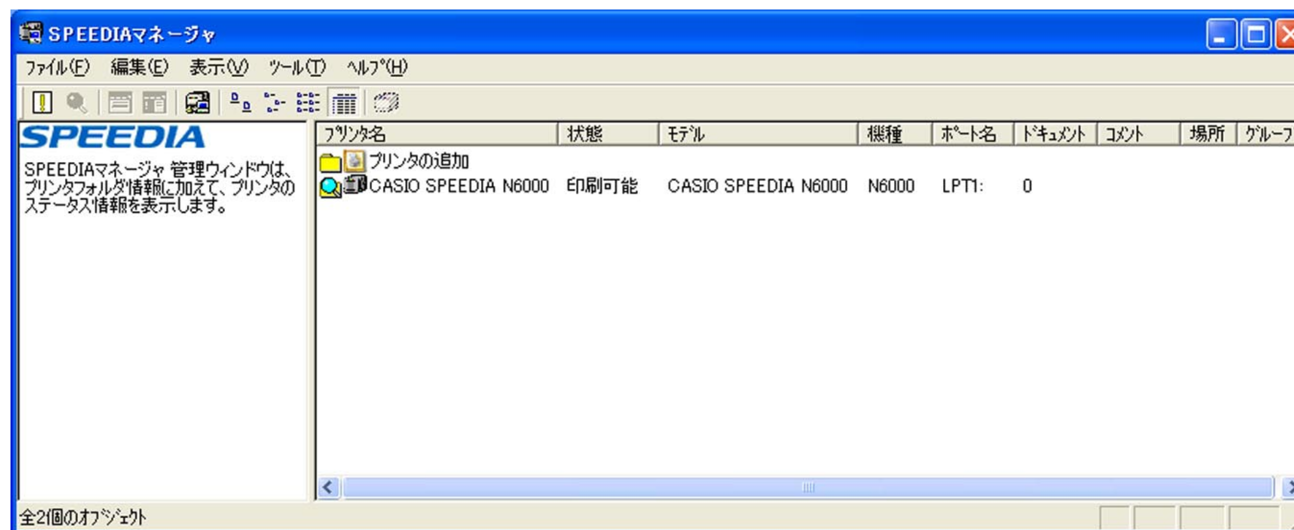
本章ではSPEEDIAマネージャの使用方法を説明いたします。

5. 1 起動

1 SPEEDIAマネージャはWindows起動時に自動起動し、タスクトレイに「SPEEDIAマネージャ」のアイコンを表示します。



2 タスクトレイの「SPEEDIAマネージャ」のアイコンをダブルクリックすると、SPEEDIAマネージャの画面を表示します。



この時、既にコンピュータにインストールされている対象プリンタは自動的に登録表示されています。

■SPEEDIAマネージャタイトルバーのアイコンについて



<「モニタする」に設定されているプリンタの状態により、アイコンの色が変わります>

青色 ..... 通常時

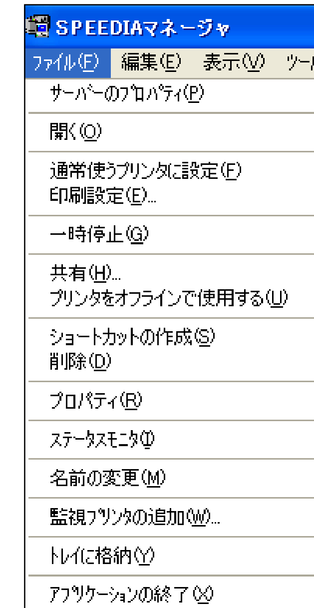
赤色 ..... オペレータコールエラー発生時および警告エラーのプリンタが一台でもある時、或いはオフラインのプリンタが一台でもある時

黄色 ..... 応答無しのプリンタが一台でもある時

5. 2 操作

【ファイル】メニューの操作

SPEEDIAマネージャのメニューバーから【ファイル】をクリックすると、右のメニューが開きます。



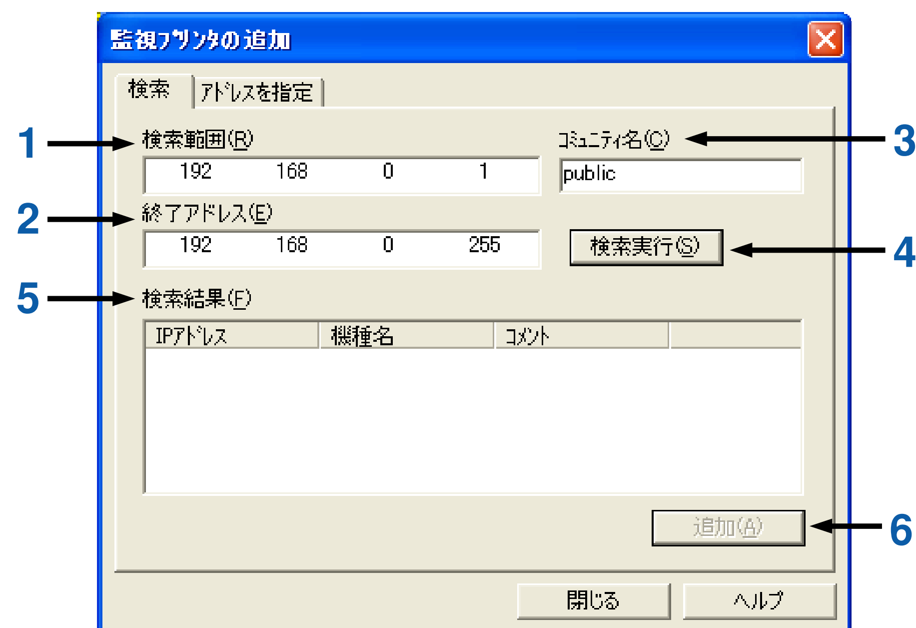
※上記はＯＳにより異なるメニューを含んでいます。選択に応じてプリンタフォルダメニューを追加表示します。

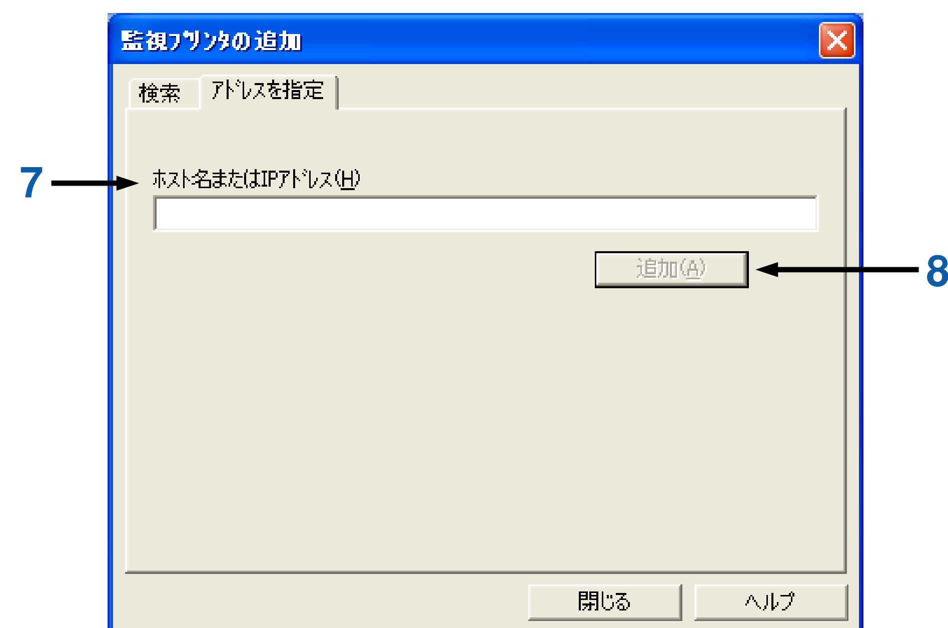
- サーバーのプロパティ ....プリントサーバーのプロパティを開きます。
- ステータスモニタ ....選択したプリンタの状態を表示するステータスモニタを起動します。
- 名前の変更.............................選択したプリンタの名前の変更をします。
- 監視プリンタの追加 ....監視専用のプリンタを追加します。
- トレイに格納..........................SPEEDIAマネージャをトレイに格納します。
- アプリケーションの終了........アプリケーションを終了します。

＊その他のメニュー..................詳細は Windows のマニュアルをご覧ください。

＊その他のメニューには次のようなものがあります。
開く、通常使うプリンタに設定、プロパティなど。

監視プリンタの追加を開くと、以下のダイアログを表示します。
印刷はしませんが監視だけしたいプリンタを登録するには、「監視プリンタの追加」を行ないます。





1. 〔 検索範囲 〕
検索する IP アドレスの開始アドレスを指定します。

2. 〔 終了アドレス 〕
検索する IP アドレスの終了アドレスを指定します。

3. 〔 コミュニティ名 〕
コミュニティ名を指定します。

4. 〔「検索実行」ボタン 〕
指定した範囲の検索を開始します。

5. 〔 検索結果 〕
検索したプリンタをリスト表示します。
IP アドレス、機種名、コメント（LAN ボードに記憶）を表示します。

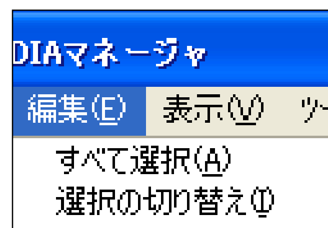
6. 〔「追加」ボタン 〕
「検索結果」から選択したプリンタをプリンタリストに追加します。

7. 〔 ホスト名または IP アドレス 〕
追加するアドレスまたはホスト名を入力します。

8. 〔「追加」ボタン 〕
「ホスト名または IP アドレス」で指定したプリンタをプリンタリストに追加します。

【編集】メニューの操作

SPEEDIAマネージャのメニューバーから【編集】をクリックすると、以下のメニューが開きます。



- すべて選択.................. すべてのオブジェクトを選択します。
- 選択の切り替え .... オブジェクトの選択状態を反転します。

【表示】メニューの操作

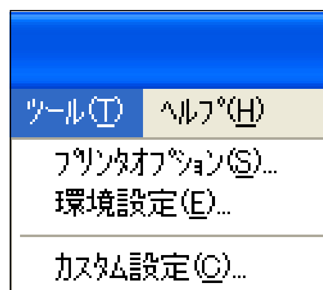
SPEEDIAマネージャのメニューバーから【表示】をクリックすると、右のメニューが開きます。



- ツールバー .... ツールバーの表示と非表示を切り替えます。
- ステータスバー .... ステータスバーの表示と非表示を切り替えます。
- ガイダンス
  - －ガイダンスウィンドウ .... ガイダンスの表示と非表示を切り替えます。
  - －ガイダンス画像 .... ガイダンスの画像の表示と非表示を切り替えます。
- 大きいアイコン .... プリンタリストを大きいアイコン表示に切り替えます。
- 小さいアイコン .... プリンタリストを小さいアイコン表示に切り替えます。
- 一覧 .... プリンタリストを一覧表示に切り替えます。
- 詳細 .... プリンタリストを詳細表示に切り替えます。
- アイコンの整列－名前順 .... プリンタを名前順に並べ替えて表示します。
- 非表示のプリンタを表示 .... 非表示に設定したプリンタをリストに表示するかしないかを切り替えます。
- 最新の情報に更新 .... 表示している情報を最新の情報に更新します。

【ツール】メニューの操作

SPEEDIAマネージャのメニューバーから【ツール】をクリックすると、以下のメニューが開きます。



- プリンタオプション .... プリンタオプションダイアログを開きます。
  プリンタオプションダイアログでは、グループ名やプリンタリストへの表示／非表示、プリンタのモニタ設定、ステータスモニタの起動設定を行ないます。
- 環境設定 .... 環境設定ダイアログを開きます。
  SPEEDIAマネージャの全体の動作に関する設定を行ないます。
- カスタム設定 .... カスタム設定ダイアログを開きます。
  カスタム設定ダイアログでは、任意のユーティリティを登録し【ツール】メニューから実行できるようにする設定を行ないます。

プリンタオプションダイアログを開くと、以下のダイアログを表示します。
プリンタの表示／非表示、モニタする／しない等の設定をプリンタごとに設定できます。





1. 〔 プリンタ名 〕

本ダイアログを開くにあたり、選択されていたプリンタ名を表示します。
複数のプリンタが選択されていた場合には、「n 個のプリンタ」を表示します。

2. 〔 グループ名 〕

グループ名を設定します。
プリンタリストの詳細表示画面でグループのリストヘッダーをクリックするとグループ名で並び替えることができます。

3. 〔 コメント 〕

コメントを表示します。

4. 〔 リストに表示する 〕

プリンタリストにプリンタを表示するかどうかを指定します。
チェックしない場合、以下の項目はすべてグレー表示となり設定できません。

5. 〔 モニタする 〕

プリンタの状態を監視するかどうか選択します。

6. 〔 更新間隔 〕

プリンタをモニタする間隔を設定します。

7. 〔 印刷完了を通知する 〕

自分の行なった印刷が完了した時にダイアログボックスを表示するかどうかを指定します。

8. 〔 起動時の表示 〕

ステータスモニタを起動する時の初期画面を指定します。

簡易画面：簡易画面で表示します。

詳細画面：詳細画面で表示します。

9. 〔 自動起動設定 〕

ステータスモニタを自動的に起動させるかどうかを設定します。

印刷実行時　：チェックすると、印刷を実行した時にステータスモニタが起動します。

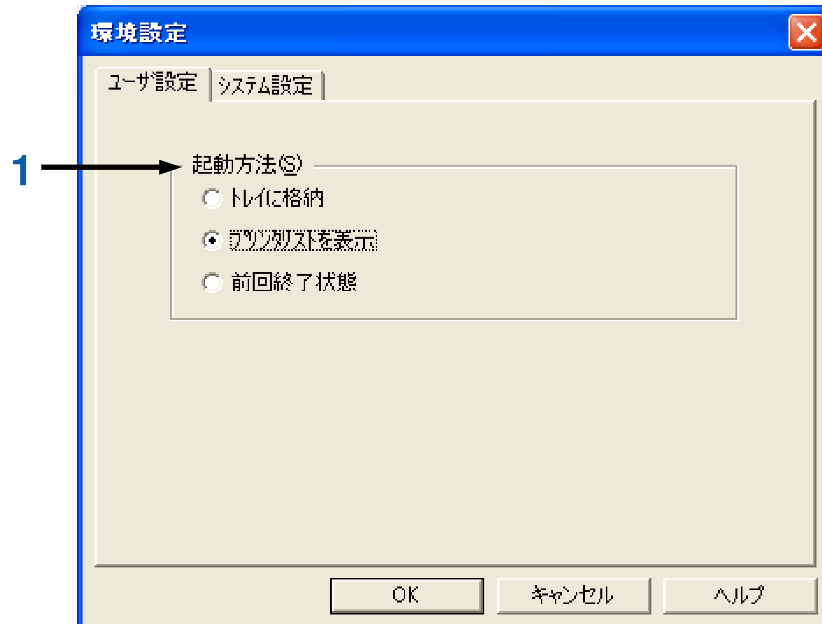
エラー発生時：チェックすると、エラーが発生した時にステータスモニタが起動します。
さらに、以下の項目から詳細を設定します。

すべてのエラーと警告　：該当のプリンタにエラーと警告が発生した場合に、ステータスモニタが起動します。

自分の印刷に関するエラーと警告：該当のプリンタにおいて、自分の印刷中にエラーと警告が発生した場合に、ステータスモニタが起動します。

自動終了　：チェックすると、「印刷実行時」「エラー発生時」の設定により、自動起動したステータスモニタを［印刷実行時］では印刷終了時、［エラー発生時］ではエラーが解除された時に自動終了します。

環境設定を開くと、以下のダイアログを表示します。
SPEEDIAマネージャの全体の動作に関する設定を行ないます。





1. 〔 起動方法 〕

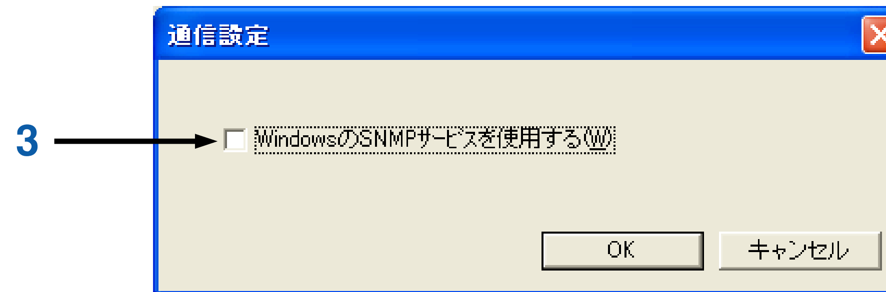
SPEEDIAマネージャの起動方法を選択します。

トレイに格納	：起動時にタスクトレイに格納した状態で起動します。
プリンタリストを表示	：起動時に管理ウィンドウを表示した状態で起動します。
前回終了状態	：前回終了時の表示状態で起動します。

2. 〔「設定」ボタン 〕

通信設定ダイアログを表示します。

通信設定の「設定」ボタンをクリックすると開くダイアログです。



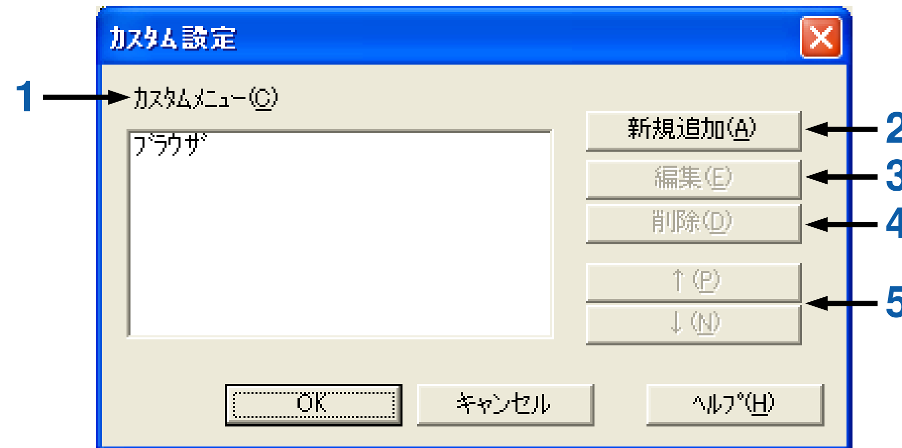
※通信設定はWindows 98/Meでは設定できません。

3. 〔WindowsのSNMPサービスを使用する〕

チェックすると、SPEEDIAマネージャで使用するSNMPサービスをオリジナルのSNMPサービスからWindows標準のSNMPサービスに変更します。

※変更後、パソコンを再起動すると設定が有効になります。

カスタム設定を開くと、以下のダイアログを表示します。
任意のユーティリティを登録することができます。



1. 〔 カスタムメニュー 〕
現在登録されているカスタムメニューを表示します。

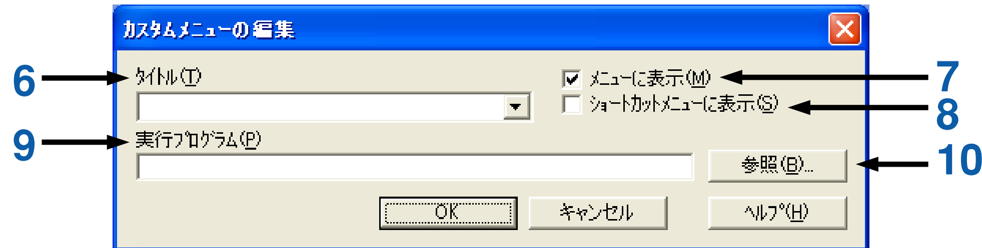
2. 〔「新規追加」ボタン 〕
新規メニューを追加します。
カスタムメニュー編集ダイアログを開いて、追加する内容を編集します。

3. 〔「編集」ボタン 〕
カスタムメニューのリストで選択されたメニュー項目を編集します。

4. 〔「削除」ボタン 〕
カスタムメニューのリストで選択されたメニュー項目を削除します。

5. 〔「↑ / ↓」ボタン 〕
カスタムメニューのリストで選択されたメニュー項目のリスト位置を上下に移動します。

カスタム設定の「新規追加」ボタンをクリックすると開くダイアログです。



6. 〔 タイトル 〕

追加するメニュータイトルを編集します。

7. 〔 メニューに表示 〕

指定されたメニューを【ツール】メニューに表示するかどうかを指定します。

8. 〔 ショートカットメニューに表示 〕

編集中のカスタムメニューをプリンタリストのマウス右ボタンクリックで表示されるメニューに表示するかどうかを指定します。

9. 〔 実行プログラム 〕

編集中のカスタムメニューで実行するプログラムファイルとその引数を設定します。

引数には下記の代替文字が使用できます。

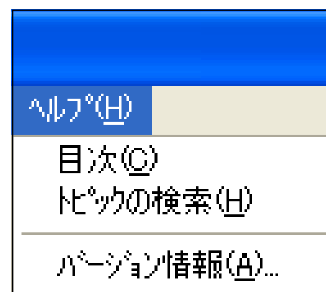
$N または $n	選択されているプリンタのプリンタ名
$P または $p	選択されているプリンタのポート名
$I または $i	選択されているプリンタの IP アドレス

10.〔「参照」ボタン 〕

実行プログラムを指定するため、ファイル選択のダイアログを表示します。

【ヘルプ】メニューの操作

SPEEDIAマネージャのメニューバーから【ヘルプ】をクリックすると、以下のメニューが開きます。



- 目次 .... SPEEDIAマネージャのヘルプの目次を表示します。
- トピックの検索 .... SPEEDIAマネージャのヘルプのトピック名を検索します。
- バージョン情報 .... SPEEDIAマネージャのバージョン情報を表示します。

【ツールバー】の操作

画面上に表示されるツールバーをクリックすることにより、各メニューで選択していた操作をスピーディに行なえます。

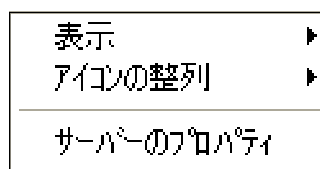


- ボタン .... 最新の情報に更新を実行します。
- ボタン .... ステータスモニタを起動します。
- ボタン .... プリンタプロパティを表示します。
- ボタン .... 印刷設定を表示します。
- ボタン .... SPEEDIAマネージャをトレイに格納します。
- ボタン .... 大きいアイコン表示に切り替えます。
- ボタン .... 小さいアイコン表示に切り替えます。
- ボタン .... 一覧表示に切り替えます。
- ボタン .... 詳細表示に切り替えます。
- ボタン .... 非表示に設定したプリンタをリストに表示するかしないかを切り替えます。

5. 3 プリンタリスト表示からの操作

画面内に表示されているプリンタのアイコンを右クリックすると、以下のメニューが開きます。

＜プリンタが選択されていない時のメニュー＞



- 表示－大きいアイコン .... 大きいアイコン表示に切り替えます。
- 表示－小さいアイコン .... 小さいアイコン表示に切り替えます。
- 表示－一覧............................ 一覧表示に切り替えます。
- 表示－詳細............................ 詳細表示に切り替えます。
- アイコンの整列－名前順...... プリンタを名前順に整列します。
- サーバーのプロパティ .... サーバーのプロパティを表示します。※ Windows 98/Me では有効になりません。

＜プリンタが選択されている時のメニュー＞

ステータスモニタ
✓ 表示する
プリンタオプション
最新の情報に更新
ブラウザ
開く(O)
通常使うプリンタに設定(F)
印刷設定(E)...
一時停止(G)
共有(H)...
プリンタをオフラインで使用する(U)
ショートカットの作成(S)
削除(D)
プロパティ(R)

※上記はＯＳにより異なるメニューを含みます。

- ステータスモニタ .... 選択したプリンタの状態を表示するステータスモニタを起動します。
- 表示する .... プリンタリストにプリンタを表示するかどうかを指定します。
- プリンタオプション .... プリンタオプションダイアログを開きます。
- 最新の情報に更新 .... 表示している情報を最新の情報に表示更新します。
- ブラウザ .... ブラウザを開いてプリンタを表示します。

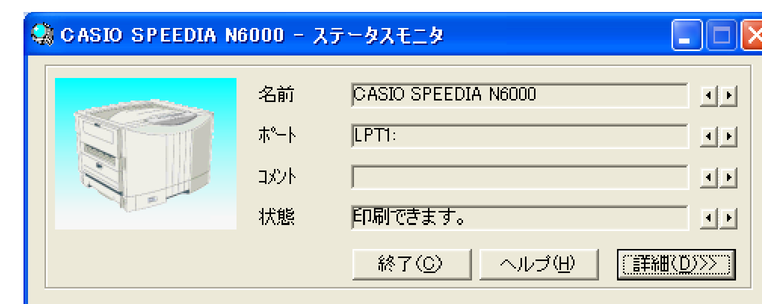
＊*その他のメニュー* .... 詳細は Windows のマニュアルをご覧ください。

＊*その他のメニュー*には次のようなものがあります。
開く、通常使うプリンタに設定、プロパティなど。

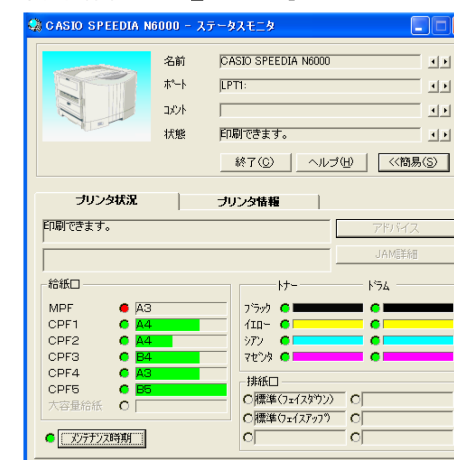
5. 4 ステータスモニタの起動

プリンタを選択し、【ファイル】－「ステータスモニタ」を選択するか、プリンタリスト上に表示されているプリンタ名をダブルクリックすると、画面右下のタスクトレイにステータスモニタのアイコンが表示され、ステータスモニタが起動します。
【ツール】－「プリンタオプション」－「モニタ設定」で「起動時の表示」の設定により、ステータスモニタを起動した時の表示形式を選択できます。
「簡易画面」が選択されていると、簡易画面で起動します。
「詳細画面」が選択されていると、詳細画面で起動します。

「簡易画面」の時



「詳細画面」の時



＜プリンタの状態により、アイコンの色が変わります。＞

水色……通常時
赤色……オペレータコールエラー発生時およびオフライン時
黄色……警告エラー発生時
黒色……プリンタが応答なし時

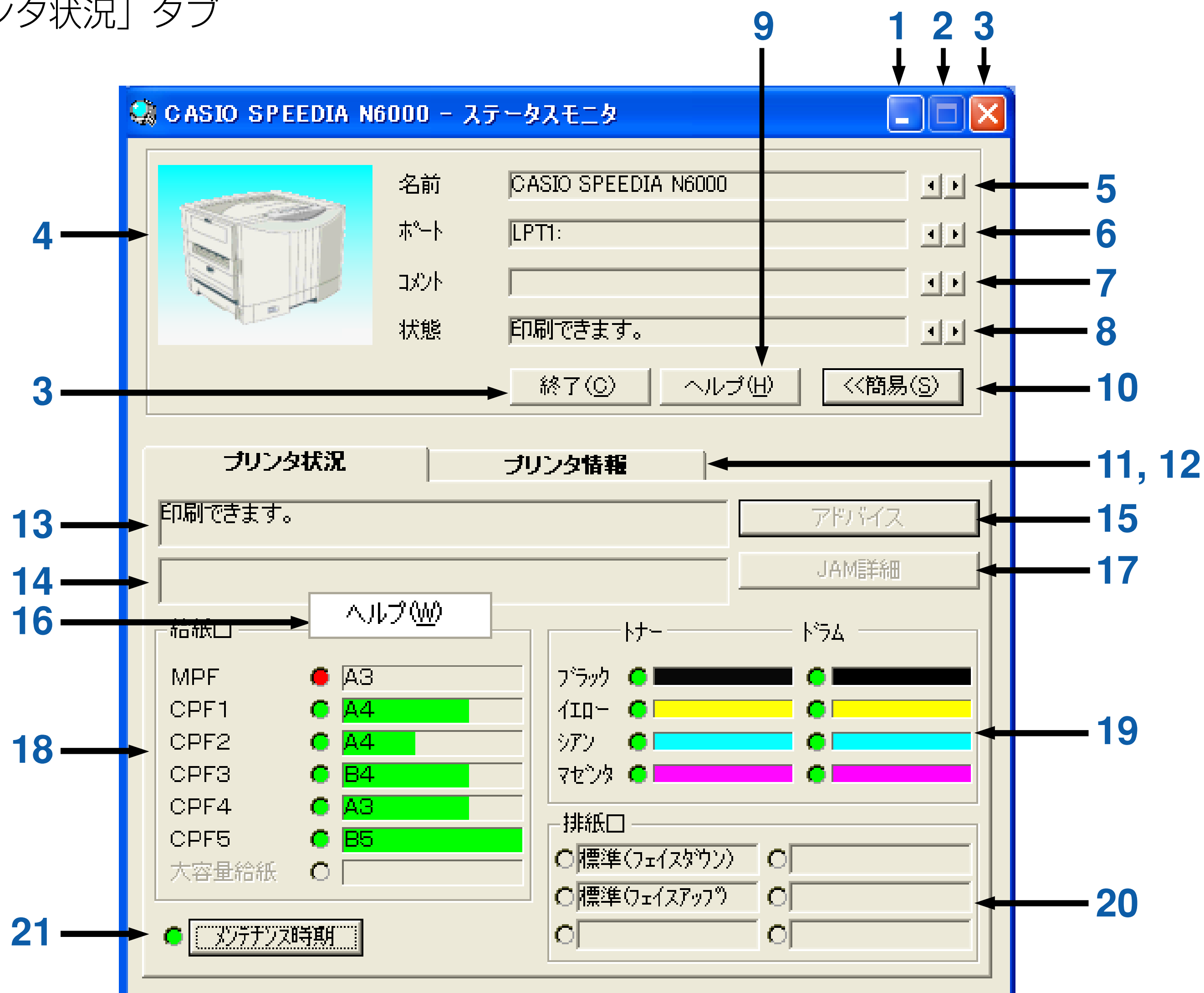
起動時（初期化中）のアイコンは赤色となります。

モニタの詳しい説明は「6. ステータスモニタの説明」をご覧ください。

6. ステータスモニタの説明

本章ではステータスモニタの各画面の各項目を説明いたします。

［1］メイン画面「プリンタ状況」タブ



1. 〔「最小化」ボタン〕

最小化ボタンをクリックすると、ウィンドウが一時的にタスクバーに格納されます。

2. 〔「最大化」ボタン〕

最大化ボタンは無効です。

3. 〔「終了」ボタン〕

ステータスモニタを終了します。

4. 〔 プリンタの状態図 〕

プリンタ登録されているプリンタの状態により背景色が変わります。
正常の場合　：背景が青
警告の場合　：背景が黄
エラーの場合：背景が赤
※プリンタの機種によっては表示しない場合があります。

5. 〔 名前 〕

プリンタの機種名を表示します。

6. 〔 ホストアドレス／ポート 〕

プリンタの接続先を表示します。

7. 〔 コメント 〕

プリンタに対する記述を表示します。

8. 〔 状態 〕

接続されているプリンタの現在の状態を簡易表示します。

9. 〔「ヘルプ」ボタン〕
ステータスモニタのヘルプを表示します。

10. 〔「簡易」ボタン／「詳細」ボタン〕
画面を「簡易」表示に切り替えます。／画面を「詳細」表示に切り替えます。

11. 〔プリンタ状況〕
プリンタの現在の状況を表示します。

12. 〔プリンタ情報〕
プリンタの詳細な情報を表示します。

13. 〔「メッセージ」表示〕
プリンタの現在の状態を簡単なメッセージで表示します。

14. 〔「メッセージに対する処置」表示〕
メッセージに対する処置方法を表示します。詳細処置は、「アドバイス」ボタンで表示されます。

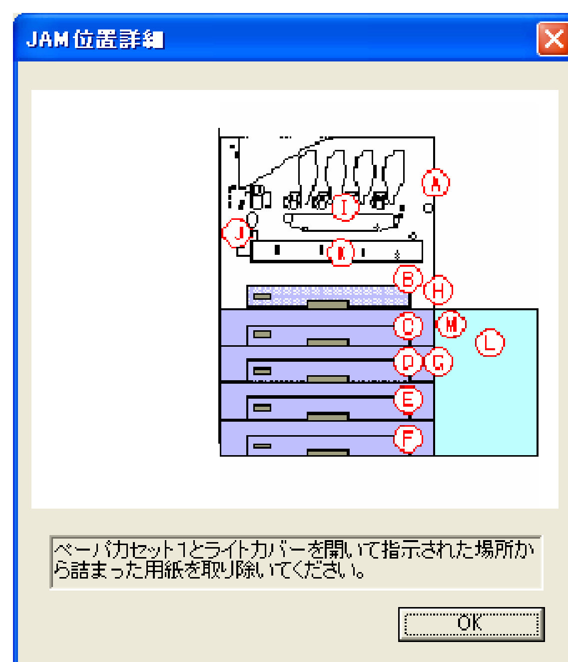
15. 〔「アドバイス」ボタン〕
メッセージに対する処置では表示しきれない内容を、詳細な処置方法で表示します。

16. 〔「ヘルプ」〕
ウィンドウ内で該当の項目を右クリックするとその項目のヘルプを表示します。

17. 〔「JAM 詳細」ボタン〕

JAM 詳細ボタンをクリックすることによりプリンタ図とアドバイス欄のある「JAM 位置詳細」画面を表示します。プリンタ図には紙詰まりの位置にアルファベットを表示し、アドバイス欄には紙詰まりを取り除く為の処置方法を表示します。また紙詰まりが数カ所発生した場合には、アルファベットが点滅している位置の処置方法を表示します。アルファベットをクリックすることでアドバイス欄にその位置の処置方法を表示することができます。

「JAM 位置詳細」画面



紙詰まりが発生した時「JAM 詳細」ボタンをクリックすることができます。

18.〔「給紙口情報」表示〕

給紙装置の数、給紙口の用紙サイズ、用紙の有無を表示します。用紙の有無はランプで表示します。
　緑のランプ→紙有り、赤のランプ→紙無し

緑のバー表示：カセットに残っている用紙の残量を示します。
黄のバー表示：カセットに残っている用紙の残量が少ないことを示します。

※ MPF の用紙残量は表示しません。
※ 給紙カセットの用紙残量が半分位の時に、給紙カセットの抜き差しを行なうと、正しい表示をしなくなる場合があります。

※プリンタの機種によっては表示しない場合があります。

19.〔「トナー／ドラム情報」表示〕

トナー／ドラムの状況をランプで表示します。
　トナー情報：赤のランプ→交換、黄のランプ→交換予告、緑のランプ→通常
　ドラム情報：赤のランプ→交換、黄のランプ→交換予告、緑のランプ→通常

トナー残量が少なくなると、バーの色が薄くなります。但し、画面の表示色数によっては色が変化しません。

※プリンタの機種によっては表示しない場合があります。

20. 〔「排紙口情報」表示 〕

排紙装置の名称、用紙の有無を表示します。用紙の有無はランプで表示します。

グレーのランプ→排紙口未装着または紙有無の検知不可、白のランプ→紙無し、緑のランプ→紙有り、
赤のランプ→エラー有りまたは排出用紙満杯

※プリンタの機種によっては表示しない場合があります。

21. 〔「メンテナンス時期」ボタン 〕

プリンタの保守が必要であるかをランプ表示し、メンテナンス時期ボタンをクリックすることにより「メンテナンス時期」画面を表示します。「メンテナンス時期」画面にはメンテナンス時期までの残カウントをバー表示すると共にトータルカウンタを表示します。

赤のランプ→１つ以上メンテナンスが必要、黄のランプ→１つ以上のメンテナンス予告有り、
緑のランプ→メンテナンスの必要無し

「メンテナンス時期」画面

メンテナンス時期
メンテナンス時期
メンテナンス時期A
メンテナンス時期B
メンテナンス時期C
メンテナンス時期D
メンテナンス時期E
メンテナンス時期F
トータルカウンタ 92318
OK

緑のバー表示：メンテナンスの必要無し。
黄のバー表示：メンテナンスの予告。
赤のバー表示：メンテナンスが必要。

※プリンタの機種によっては表示しない場合があります。

［2］「プリンタ情報」タブ


CASIO SPEEDIA N6000 – ステータスモニタ
名前
CASIO SPEEDIA N6000
ポート
LPT1:
コメント
状態
印刷できます。
終了(C)
ヘルプ(H)
<<簡易(S)
プリンタ状況
プリンタ情報
22
ROMバージョン
23
メモリ容量
192 MByte
アドバイス
24
ハードディスク
25
5.5GByte
SRAMカード
スロット1
スロット2
26
オプション
第1給紙ユニット
第2給紙ユニット
第3給紙ユニット
第4給紙ユニット
第5給紙ユニット
大容量給紙ユニット
両面給紙ユニット
27
拡張機能
カラー印刷
両面印刷
パンチ
ステイプル
オフセット
印刷ログ
28

22. 〔「ROM バージョン」表示 〕

プリンタ本体制御プログラムのバージョンを表示します。

23. 〔「メモリ容量」表示 〕

プリンタに搭載されているメモリの容量（内蔵メモリ＋増設メモリ）を表示します。

24. 〔 メモリ容量「アドバイス」ボタン 〕

メモリに関するアドバイスを表示します。

25. 〔「ハードディスク」表示 〕

プリンタに搭載されているハードディスクの容量を表示します。

26. 〔「SRAM カード」表示 〕

プリンタに装着されている SRAM カードの容量を表示します。

27. 〔「オプション」表示 〕

装着可能なオプションを表示します。
実際に装着されているオプションは、背景色が青になっています。
装着されていないオプションは、背景色が白になっています。

28. 〔「拡張機能」表示 〕

拡張機能を表示します。
条件により使用可能な機能は、背景色が青になっています。
条件により使用不可能な機能は、背景色が白になっています。

7. こんなときは

困ったときの対処方法について説明いたします。

Q. 1　SPEEDIAマネージャ起動時、「応答なし」になってしまう。

A.1-1　適切なプリンタドライバが選択されていますか？

パラレルまたはUSB接続されたプリンタをモニタする時、ステータスモニタはプリンタドライバと連携を行なっています。
適切なプリンタドライバを選択しないとプリンタのモニタはできません。
適切なプリンタドライバを選択してください。
もし、適切なプリンタドライバが見つからない場合、プリンタドライバのインストールから、やり直してください。

A.1-2　双方向通信を行なえるパソコン、およびプリンタケーブルを使用していますか？

パラレル接続されたプリンタをモニタする場合、双方向通信を行なえないパソコン、およびプリンタケーブルではSPEEDIAマネージャは使用できません。

A.1-3　パラレルまたはUSB接続のプリンタの場合、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」が選択されていますか？

「3. プリンタドライバの設定」を参照してください。

A.1-4 プリンタのパネル設定「プラグ＆プレイ」が、「OFF」になっていませんか？

プリンタのパネル設定によっては、ステータスモニタが使用不可能になります。
パネル設定の方法については、お使いのプリンタの取扱説明書を参照してください。

A.1-5 Windows の設定は正しくされていますか？

ネットワークプリンタをモニタする時にSPEEDIAマネージャは、SNMPを使用してプリンタの状態監視を行なっています。
SNMP が動作するには TCP/IP を利用できる設定になっていなければなりません。TCP/IP の設定方法詳細につきましては、Windows のマニュアルをご覧ください。

A.1-6 プリンタが正しく接続されていますか？

SPEEDIAマネージャは起動時より、プリンタのモニタを始めます。起動前に、プリンタの電源を入れておいてください。
また、プリンタの拡張パラレルインターフェイスボードに接続されているパソコンからはモニタできません。

A.1-7 プリンタのアクセス権が「フルコントロール」になっていますか？

Windows 2000/XP、Windows Server 2003 でパラレルまたは USB 接続されたプリンタをモニタする場合、プリンタのアクセス権が「フルコントロール」になっている必要があります。
システム管理者に依頼してアクセス権を「フルコントロール」に設定してください。

A.1-8　LAN 接続できるパソコン、およびプリンタを使用していますか？

ネットワークプリンタをモニタする場合、LAN接続を行なえないパソコン、およびプリンタではSPEEDIAマネージャは使用できません。

A.1-9　LAN ボードは正しく設定されていますか？

ネットワークプリンタをモニタする場合、LANボードが正しく設定されていない時には、SPEEDIAマネージャは使用できません。
設定方法につきましては、LAN ボードのユーザーズマニュアルをご覧ください。

Q.2　SPEEDIAマネージャ動作中に、「応答なし」になってしまう。

A.2-1　プリンタは正しく接続されていますか？

プリンタの電源を切ったり、ケーブルがはずれていたり、プリンタをリセットした場合、プリンタからの応答が得られなくなります。
しばらくの間応答を待ち、その後復帰処理を行ないますので、プリンタが正しく接続されているかを確認してください。

A.2-2　パラレルまたは USB 接続のプリンタの場合、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」が選択されていますか？

「3. プリンタドライバの設定」を参照してください。

重要　**上記の設定はシステムによって書き換えられる場合があります。印刷中に「応答なし」エラーが発生した場合は、もう一度この設定を確認してください。**

A.2-3　大きな印刷データを印刷中ではありませんか？

Windowsが大きな印刷データをスプールしている間は、一時的にプリンタの状態が得られない場合があります。しばらくの間応答を待ち、その後復帰処理を行ないますので、そのままお待ちください。

Q.3　プリンタの状態変化がウィンドウに反映されない。

A.3-1　SPEEDIAマネージャ以外に、SNMPを使用するアプリケーションが起動されていませんか？

SPEEDIAマネージャは、他社製SNMPマネージャが起動されている時は動作できません。他社製SNMPマネージャを終了したあと再起動するか、「WindowsのSNMPサービスを使用する」のチェックボックスをチェックしてください。

A.3-2　1台のプリンタを17台以上のパソコンで監視していませんか？

LANボードが自発的に状態変化を通知する宛先は、16カ所までとなっています。監視するパソコンの台数を16台以下にしてからSPEEDIAマネージャを再起動してください。

メモ

カシオ計算機株式会社
システムソリューション営業統轄部　ページプリンタ企画室

〒151-8543　東京都渋谷区本町1－6－2
電話 03-5334-4552

東京地区	電話 03-5334-4550
西日本地区	電話 06-6243-2100
中部地区	電話 052-324-2135
カシオ情報機器　北海道地区	電話 011-221-7891
カシオ情報機器　東北地区	電話 022-718-0650
カシオ情報機器　中国地区	電話 082-239-1500
カシオ情報機器　四国地区	電話 087-862-8822
カシオ情報機器　九州地区	電話 092-475-3939
テクニカル・インフォメーション・センター	電話 03-5334-4557

インターネット・ホームページ　http://www.casio.co.jp/ppr/

SPEEDIA N6000

SPEEDIAマネージャ マニュアル

2005年5月31日　第1版発行

カシオ計算機株式会社
カシオ電子工業株式会社



当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



低電力モード消費電力　24W
リサイクル設計
トナー容器引取ルート確立

エコマーク認定番号
第03122009号